

有料版 WOLF、WOLF-V ver2.0.5 リリースノート

このリリースノートは、有料版 WOLF ver2.0.5 および、WOLF-V ver2.0.5 導入についての注意事項(インストール手順)および、前バージョンの WOLF から強化された内容(新機能、その他の変更点等)を記載しています。

WOLF、WOLF-V ver2.0.5 をご利用の際は必ず目を通していただくようお願いいたします。

また、これらの内容はユーザのフィードバックを受けて更新されることがありますので、随時最新情報をご確認ください(最新情報は <http://www.medical-domain.com/products/r-note.php> でご確認ください)。

1. 導入についての注意事項

1-1. インストール時の注意

WOLF ver2.0.5 アップデートインストーラは WOLF ver2.0.0~2.0.4.1(体験版、評価版含む)が導入済みの環境でしかご利用になれません。

WOLF-V をご利用の場合は WOLF-V ver2.0.5 のアップデートインストーラを適用してください。

WOLF、WOLF-V ver2.0.5 はこれまでの全ての内容を含んでおりますので、過去バージョンのアップデートインストーラを適用する必要はありません。

有料版 WOLF ver2.0.0~2.0.4.1 をお使いの方

有料版 WOLF2.0.0~2.0.4.1(体験版、評価版含む)が導入済みであれば、「1-2.インストール方法」を参照し WOLF ver2.0.5 のアップデートを実施してください。

WOLF-V ver2.0.4.1 をお使いの方

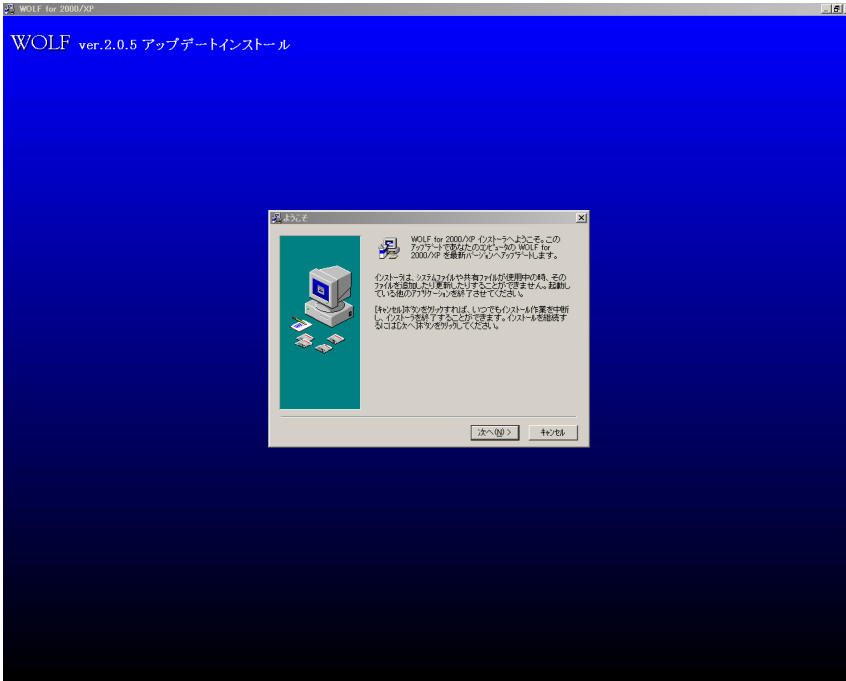
Windows Vista 環境用の WOLF-V 2.0.4.1 が導入済みであれば、WOLF-V2.0.5 のアップデートインストーラをご利用ください。

株式会社エスアールエル Doctor's Desk Light(DDL)および、無料版 WOLF ver1.X をお使いの方

まず始めに有料版 WOLF ver2.0.0 を導入する必要があります。WOLF ver2.0.0 インストールガイドおよびリリースノートを参照し、WOLF ver2.0.0 インストールディスクからのインストール、およびデータ移行を実施してください。

1-2. インストール方法

メディカルドメインの Web サイト (<http://www.medical-domain.com/products/download.php>) から WOLF ver2.0.5 もしくは WOLF-V ver2.0.5 アップデートパッチをダウンロードし、解凍後 SetupXP_Update.exe を実行してください。実行するとアップデートインストール画面が表示されます。



2. WOLF、WOLF-V ver2.0.5 で強化された主な内容

追加された機能の操作方法については WOLF ver2.0.5 追加マニュアルを参照ください。



WOLF ver2.0.5 追加マニュアルは WOLF、WOLF-V ver2.0.5 インストール後の Windows プログラムメニューに追加されます。

2-1. 日レセ以外のシステムからの CLAIM 受信機能の追加

WinORCA Expert(1)などの日レセ以外のシステムから CLAIM を受信することができます。

(1) WinORCA Expert は 熊本ソフトウェア株式会社様から提供されているオーダリングシステムの名称です。

従来では CLAIM を使用したオーダリングシステムなどにおいて、日レセへオーダーしたデータは日レセでの登録操作完了後に WOLF で受信が可能となり、データ利用が可能になるまでにタイムラグが発生していました。

この機能を使用することで、日レセでの登録完了前にオーダーされたデータを WOLF で受信することが可能となり、文書作成時などですぐにデータの活用が可能となります。

補助機能の通信設定から「その他設定」ボタンで登録画面を表示します。

連携ソフトは 2008 年 9 月 25 日時点 WinORCA Expert 0.910 での動作確認をしています。

操作、設定方法については WOLF ver2.0.5 追加マニュアルを参照ください。

2-2. 患者情報画面表示中の CLAIM 受信ポップアップの追加

日レセから診療内容の CLAIM 受信時に当該患者の患者情報画面を表示していた場合、従来ではその場の画面では反映されず、患者情報画面を閉じた後に反映されていましたが、患者情報画面を表示中でもポップアップでお知らせが表示されるようになりました。

日レセ以外のシステムから受信した CLAIM も同様にポップアップが表示されます。

患者登録時、受付時の CLAIM ではポップアップは表示されません。

操作、設定方法については WOLF ver2.0.5 追加マニュアルを参照ください。

3. 不具合対応一覧(WBF - WOLF Bug Fixed : WOLF バグ管理番号)

有料版 WOLF ver2.0.4 で判明した不具合に関し、WOLF ver2.0.5 での対応について列記します。

WBF-00035 院内用検査項目マスタ 基準値の修正

WOLF インストール時に標準で設定されている院内用の検査項目マスタの一部で、女性用基準値が正しく設定されていない問題を修正しました。

ユーザが追加で入力した内容には影響はありません。

WBF-00036 体験版 WOLF の修正

体験版 WOLF2.0.4 のインストールディスクで主治医意見書、医師意見書の機能が使用できない問題を修正しました。

WBF-00037 診療データゼロ処理の修正

診療データゼロ埋め、ゼロ抑制設定利用時に WOLF 単独での患者登録または、検査データから取り込んだ患者に対して日レセの患者がマッチングしないケースがあった問題を修正しました。

4. WOLF ツールのご案内

既にリリース済みの WOLF ツールについてご案内いたします。

4-1. AEXUS

AEXUS は様々な帳票を汎用的かつ簡単に作成するためのツールです。

WOLF がなくても単独で使用可能ですが、WOLF と同時に使用することで、患者氏名などの基本情報や薬歴、病名などを引用できますので、より効率的な帳票作成が可能となります。

有料ソフトですが、評価版プログラムの無料ダウンロードもあります。

詳細は下記 URL を参照ください。

<http://medical-domain.com/products/aexus.php>

4-2. WOLF ランチャ

WOLF から他のアプリケーションを呼び出したい場合(CR、心電図、オーダリングシステム、レセプトチェックシステムなど)、WOLF ランチャを利用することで複数のアプリケーションと WOLF を連携することができます。

対応アプリケーション(2008-10-03 時点)

- ・フクダ エム・イー工業株式会社 様 ViewPlusPro
- ・コニカミノルタヘルスケア株式会社 様 REGIUS Unitea
- ・熊本ソフトウェア株式会社 様 WinORCA Expert
- ・SFK メディカル株式会社 様 レセプトチェッカー

下記 URL から無料でダウンロードできます。

<http://www.medical-domain.com/products/tools/>

4-3. XML コンバータ

WOLF のデータベースから XML データ作成および、作成した XML データを WOLF へ登録するツールです。

これまでの仕様では、WOLF インストール時のデータベース選択で Jet エンジンか MSDE を選択後にデータベース形式を変更することはできませんでした。

このツールを使用して、現在利用している WOLF から XML ファイル形式で全データを抽出し、さらにその XML データを異なる種類のデータベースでインストールした WOLF へ登録することで、データベース形式に関係なくデータ移行が可能となります。

下記 URL から無料でダウンロードできます。

<http://www.medical-domain.com/products/tools/>

4-4. 日医医見書データ移行支援ツール

日医 医見書ソフトから WOLF へのデータ移行支援ツールです。

以下のデータが移行可能です。

- ・患者基本情報
- ・意見書請求先 保険者情報
- ・主治医意見書 文書内容
- ・医師意見書 文書内容
- ・訪問看護指示書 文書内容

利用可能な医見書のバージョンは以下の通りです。

- ・医見書 ver3.0.2 以降 (DATA_VERSION 3.0.0、SCHEMA_VERSION 3.0.1)

移行可能なデータには条件がありますので、必ずマニュアルを参照して移行を実施してください。

下記 URL から無料でダウンロードできます。

<http://www.medical-domain.com/products/tools/>